

好間一小 図書館だよ!



好間一小のみなさんへ

H28.12.22(木)

★ていがくねんのみなさんは、おうちの人によんでもらいましょう



「わかりました！ 楽しみにしててくださいね。」

「読書は、心の栄養じや。テレビやゲームをする時間も、ちょっとでも読書の時間に変えてほしいの。では、好間一小の諸君、三学期にまた、会おう。」



「なるほど。しっかりと計画も立てているの。ちなみに、その計画に、読書というのは、入つておるか？」

「もううんです！」

「それは、いいことじや！ 冬休みは、あつという間じや。宿題に家の手伝い。やることはたくさんあると思うが、せつかくの休みじや。ゲームをするだけじやなく、ぜひじっくりと読書もしてほしいの。」



「ふお、ふお、ふお、ふお、好間一小の諸君、ひさしひさしひりじや。いよいよ、冬休みもスタートじや。楽しみにしている子ども達も、多いじやろう。」

「大王、そんなんの当たり前じやないですか。冬休みは、クリスマスもあるし。お正月はお年玉も、もうかるし…。あー、もううん宿題も、計画的に終わらせますよ！」

「好間一小図書館の大王～冬休みの巻～」

「これは、放課後の好間一小学校の図書室。だれもいない図書室じ、一人残して委員会の仕事をしている女子「本好子(もとよこ)」には、だれにも言えないヒミツがあつた…。」

☆ 冬休み中も、ぜひ読書を ☆

本を読むことで、みなさんは「心と脳」にたくさんの栄養をもらっています。例えば、図鑑を読むと、今まで知らなかつたことが分かりますよね。また、絵本や物語を読むとドキドキしたり喜んだり、時には少し悲しくなったりして、いつの間にか本の世界に引き込まれて、自分がまるで登場人物になったような気持ちになりますよね。

いよいよ明日から皆さんが待ちに待った冬休みが始まります。楽しい行事もたくさん続きますが、冬休み中、ぜひ本を読む時間を作つてみてくださいね。



ウチの人と一緒に読書するのもたのしいぞ。
例えば、こんな方法もおすすめじゃ。

図書館大王

同じ本を、それぞれで読む

少し長めの本なら、家族みんなが別々の時間に読んでおいて、感想を話し合うのもいいぞ。「へえ、そんなふうに感じたんだあ」「そうそう、同じ意見！」なんて、感想を言い合うのも楽しいの。

家族みんなで読書タイム！

テレビを消して、家族みんなで読書をするのもおもしろいの！
読んでいる本はそれぞれ違つても、気持ちは一つじや。しばらく読んだら、温かい飲み物とおやつで、ホッとして息じや ❤

一冊の本を、おうちの人といっしょに

お父さんやお母さんと声をそろえて読んだり
ページごとに交代しながら読んだり。おやすみ
の前に、1冊読んでもらうのも楽しいの。

私は、これまでに読んだ本の「タイトル」と
「作者や挿絵を描いた人の名前」「出版社名」を
ノートに書きためているよ。そうすると、だんだんノートの冊数が増えていくからうれしいんだ！
今まで、もう500冊ぐらいは読んでるよ！ 最近は、
お母さんがデジカメで表紙を写真にとってくれる
から、それと一緒にノートにはついているよ。たまにだけと、すごく面白い本には、感想なんかも書いているよ。



本 好子